

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(耐震性についての計算書:地下水位低下設備)

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別, 目録番号	図書名称	該当頁					
1	2022/12/23	NS2-補-023-12	補足説明資料	地下水位低下設備の耐震性に係る補足説明資料	P.238	ドレーンの設計震度の算定に際し、掘削影響を考慮した結果を定量的に説明すること。	後日回答			
2	2022/12/23	NS2-補-023-12	補足説明資料	地下水位低下設備の耐震性に係る補足説明資料	P.234他	ドレーンの設置位置における岩盤の局所安全係数等による健全性について説明すること。	後日回答			
3	2022/12/23	NS2-補-023-12	補足説明資料	地下水位低下設備の耐震性に係る補足説明資料	P.242	上載土慣性力の設定方法の妥当性について説明すること。	後日回答			
4	2022/12/23	NS2-補-023-12	補足説明資料	地下水位低下設備の耐震性に係る補足説明資料	P.80	揚水井戸について、底版から側壁に廻りこむ曲げモーメントの算定プロセスを説明すること。	2023/2/28 説明予定	揚水井戸の底版から側壁に廻りこむ曲げモーメントの算定プロセスについて、境界条件等を明確に記載しました。	NS2-補-023-12改02「地下水位低下設備の耐震性についての補足説明資料」P.78,79,196～201(通し頁P.83,84,201～206)	
5	2022/3/11	NS2-補-023-02	補足説明資料	耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について	P.49	地下水位低下設備の揚水井戸の評価について、解析手法(全応力解析、有効応力解析)の考え方を説明すること。	2023/2/28 説明予定	揚水井戸の施設周辺の地下水位は底版より高いが揚水井戸周辺に地下水位以深の液状化対象層が存在しないため「全応力解析」を選定しました。	NS2-補-023-12改02「地下水位低下設備の耐震性についての補足説明資料」P.18(通し頁P.23)	コメント移動
6	2023/1/25	NS2-添2-019-03	耐震(計算書)(VI-2-別添4-3-1)	VI-2-別添4-3-1 揚水ポンプの耐震性についての計算書	P.10	振動試験の方法及び水中ポンプの固有周期の算出方法(水の付加質量の考慮等)について説明すること。	今回回答	「4. 固有周期」において、固有周期の算出に使用した振動試験方法について補足し、水の付加質量を考慮した記載であることを明確化しました。水の付加質量の算出に使用した記号等は新たに定義し、「記号の説明」及び「機器要目」に追加しました。	NS2-添2-019-03改01「VI-2-別添4-3-1 揚水ポンプの耐震性についての計算書」目次P.7,10,26,27	

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(耐震性についての計算書:地下水位低下設備)

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
No.1～28は、NS2-他-318で整理済みのため省略。						
29	NS2-添2-019-01改02	VI-2-別添4-1 地下水位低下設備の耐震計算の方針	P.3	表2-1 構造計画のうち基礎・支持構造についての記載を適正化しました。	2023/2/22	
30	NS2-添2-019-01改02	VI-2-別添4-1 地下水位低下設備の耐震計算の方針	P.11	表3-1のうち揚水ポンプの評価部位について、取付ボルトの評価を行っていることが分かるように改行位置を適正化しました。	2023/2/22	
31	NS2-添 2-019-03改01	VI-2-別添 4-3-1 揚水ポンプの耐震性についての計算書	P.1,3,4,9	表2-1 構造計画について、識別のために表2-2及び表2-3の表題を追加しました。合わせて以降の表番号を修正しました。	2023/2/22	
32	NS2-添 2-019-03改01	VI-2-別添 4-3-1 揚水ポンプの耐震性についての計算書	P.2	表2-1 構造計画のうち基礎・支持構造についての記載を適正化しました。	2023/2/22	
33	NS2-添 2-019-03改01	VI-2-別添 4-3-1 揚水ポンプの耐震性についての計算書	P.6	「2.3 適用規格・基準等」に「機械工学便覧((社)日本機械学会)」を追記しました。	2023/2/22	
34	NS2-添 2-019-03改01	VI-2-別添 4-3-1 揚水ポンプの耐震性についての計算書	P.26,27	1.2 機器要目のうち付加質量を機械工学便覧に基づき算定することとしたため、 $m_{s1}$ 、 $W$ 、 $F_{b1}$ 及び $Q_{b1}$ の値を適正化しました。また、付加質量に関連する表を追加しました。	2023/2/22	
35	NS2-添 2-019-03改01	VI-2-別添 4-3-1 揚水ポンプの耐震性についての計算書	P.28	溶接部の算出応力値に誤りがあったため、値を適正化しました。 (旧)43(MPa) (新)29(MPa)	2023/2/22	
36	NS2-補-023-12改03	地下水位低下設備の耐震性に係る補足説明資料	P.5	図3-2中のグラフについて、縦軸の説明を追加し最大応答共振点分かりやすい図となるように適正化しました。	2023/2/22	
37	NS2-補-023-12改03	地下水位低下設備の耐震性に係る補足説明資料	P.6	水の付加質量を機械工学便覧に基づき算定することとしたため $M_{11}$ の値を適正化しました。合わせて関連する数値を適正化しました。	2023/2/22	
38	NS2-補-023-12改03	地下水位低下設備の耐震性に係る補足説明資料	P.6	「4.1 試験方法」について加振方向は水平X方向、水平Y方向及び鉛直方向で独立している旨を追記しました。	2023/2/22	
39	NS2-補-023-12改03	地下水位低下設備の耐震性に係る補足説明資料	P.7	模擬地震波の継続時間の設定方法について図4-11に追記しました。	2023/2/22	
40	NS2-補-023-12改03	地下水位低下設備の耐震性に係る補足説明資料	P.7	図4-11について他図書との整合のため縦軸及び横軸の記載を適正化しました。	2023/2/22	
41	NS2-補-023-12改03	地下水位低下設備の耐震性に係る補足説明資料	P.10	図4-2の凡例を適正化しました。	2023/2/22	